

(社)建設コンサルタント協会九州支部「夢アイディア企画」係様

現在私は、福岡市にある、油山市民の森内の、「自然観察センター」で働いています。「自然観察センター」では、バードウォッチングや、昆虫や植物の観察会、草木染め、などなどの行事を行って、来山する方に楽しく自然と関っていただくように日々努めています。

今回、まちづくりに関する提案の募集チラシを拝見し、私は、
・子供の遊び場・子育て環境 と、生き物・自然との共存 という言葉に惹かれました。これらは、私たちが毎日している仕事と深く関わっています。この二つが満たされているのが山の自然だと思っています。
私にとって、山は宝の宝庫で、面白いこと、不思議なこといっぱいあります。そこで、もっと身近な、生活圏でも山を感じられたらなあ。と思うのです。例えばは近所の公園などでも。

そこで、私は、都心に居ながら、山を身近に感じられる公園を想像してみました。

気になっていることなのですが、公園というところ、クスノキやケヤキ、サクラがズラッと並んで植えられておらず、ツツジで園の回りが囲われ、所々のポイントに、キョウチクトウやソテツが植えられている、ということから、多岐に思います。遊具はあっても、自然と遊ぶ、ということには、あまり考えられていないのでは? と思います。
クスノキやケヤキも良いですが、同じ種類ばかりでは、遊びは限られてしまいます。

そこで、今回は、油山でもよく見られ、子ども達と遊んでいる木を中心に、9種類の木を植えた公園を考えました。45m×20mの小さな公園の設定です。他にも、食べられる野草や、水の中の生き物や、植物を観察できる、池も入れました。

朽ちてゆく木を見る場所や、野鳥が住めるような、巣箱やエサ台の設置も提案します。

DATE

気をつけたいのは、口に入れても毒のあるものは植えない。
ということです。

子どもには、自由に、葉をちぎったり、口に入れてみたり、匂ったりして、
楽しんでもらいたいです。木には特徴を示したフオシートを下げても良いでしょう。

公園の多前はとりあえず、「食べられる公園」です。

全部が食べられるもの、ということではありませんが、

「食べる」ということは、植物と関わる、ということの、最も分かりやすい
象徴となると思うからです。

他にも、楽しく遊べる木、食べられる実のなる木は沢山あります。

公園に、面白い木が沢山植ゆると良いなあ、と思っています。

素敵なまちづくり、よろしくお願ひします。

走 20m 程の小さな公園

ホノキ

5月ごろ30センチくらいの花は
甘い匂い。葉が大きい。食
べものを匂いを感じてきた。
秋にできた実も、変な形

マテバシイ

9月ごろから花が咲く。実が
炒ったたり、茹でたりすると、
美味しい。

美味しい。

クワズミ

10月ごろで実が赤い。こ
んが形。クワズの素材に
できる。葉や実がクワズ
の材料になる。

鳥のための
エサ台

寝て、空が見える。
芝生の小さい山。

モミ

冬にはクリスマス
ツリーとして
かざす。

コナラ

どんぐりは漬く。食
べられぬが、実は可愛
い。秋の黄葉も
美しい。味は甘い。

イハヒ

木の葉をつけて
遊ばせよう。

ムクギ

葉のうらがやがらで、
やすりとして使用できる。
9-10月ごろに実が
熟すと食べられる。

落葉を
肥料にする。

ムクギは、美味
い。



アキニレ

葉が小さく、
木もゆがみ美しい。
秋に山を飾る
花が咲く。

鳥の巣箱、
(ニジウカ)
等が入れ、
設置する。

ハナイカダ

葉のまじりに種が
落ちて、
白い実が
できる。

オオカマダモ

白い花が咲く。

木、ベンチ